

～抗菌剤は慎重に使いましょう～

薬剤耐性菌とは？

薬剤耐性菌とは、「抗菌剤が効かない細菌」です。抗菌剤の使い過ぎなどにより増加し、人や動物の治療が困難になります。

薬剤耐性問題と畜産との関わりは？

抗菌剤は、畜産分野でも、動物用医薬品や飼料添加物として使用されています。家畜への抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物等を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

どう対策すればいいの？

次の3つのポイントに取り組んで、抗菌剤の「慎重使用」を徹底することが重要です



感染症を予防する

飼養衛生管理の向上（施設内の洗浄・消毒、十分な飼養スペースの確保等）により、感染症を予防しましょう。

獣医師に伝える

獣医師が適切に診断できるよう、発病後の経過、措置の状況、過去の感染症の発生状況の情報を的確に獣医師に伝えましょう。

抗菌剤を正しく使用する

抗菌剤は獣医師からの指示に基づき、用法・用量、使用禁止期間等を守って正しく使用しましょう。

家畜に対する抗菌剤の有効性を維持するためには、畜産関係者が一体となって取り組む必要があります。

ご不明な点がございましたら以下までお問い合わせください。

東濃家畜保健衛生所：電話番号0573-26-1111